

「大規模災害時における労働・社会保険等の相談に関する協定」締結式を行いました

愛知県社会保険労務士会は、大規模災害等発生時における被災者支援のため、一宮市との相談業務に関する協定を締結致しました。当日は厳かに締結式が行われ、記念すべき協定が無事結ばれました。今後も一宮市と愛知県社会保険労務士会の関係を更に深め、その力が市民の皆さまの暮らしに波及していくことを願っています。

当日の締結式は「中日新聞尾張版」に取り上げられ、また一宮市のHPに掲載されました。

10月4日 中日新聞尾張版掲載

被災者の相談を支援
一宮市と県社労士会が協定

災害時に被災者が労働、社会保険などの相談支援が受けられるように、一宮市と県社会保険労務士会（名古屋市中）が三日、協定を結んだ。同会と災害時の協力協定を結ぶのは県内では初めて。

協定では、災害時に市の要請を受けて同会が社会保険労務士を派遣。被災した企業の倒産や休業による雇用保険、保険証の再交付、遺族年金や障害年金などに關する無料相談の窓口を設ける。

同会は二年前から市民病院でがん患者を対象とした就労支援の相談を定期的に実施。今回、連携を深めようと市に協定を提案した。

市役所で締結式があり、中野正康市長と同会の大滝春義会長（五九）が協定書に署名。中野市長は「災害時に社会保険などの複雑な問題に専門知識を生かして相談に乗ってもらえるのは心強い」と感謝。大滝さんは「災害時にもしっかり連携していきたい」と話した。

（山本真嗣）

災害時の協力協定を結んだ県社会保険労務士会の大滝会長（左）と中野市長（右）が協定書に署名。一宮市役所で（同市提供）



締結式の概要

1 日 時

平成 29 年 10 月 3 日（火） 10:30～11:00

2 場 所

一宮市役所 本庁舎 6 階 特別会議室

3 出席者

一宮市役所
中野 正康 市長
福井 斉 副市長
大宮総務部次長
小川総務部次長
竹内総務部次長
田中総務部危機管理課専任課長
愛知県社会保険労務士会
大滝 春義 会長
木村美恵子社会貢献事業部長
森 晃 尾張支部長
高藤 進 専務理事
小鳶 招啓 政治連盟会長

4 協定内容

- 労働保険関係の相談支援
- 健康保険及び年金関係の相談支援

5 その他

愛知県下で一宮市と初めて災害時協定を締結

以 上